

## 社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2013. 2  
No.234

### イナテック

#### 2013年度・TPM優秀賞

#### カテゴリーAに挑戦

イナテックは今年、3月14日にTPM優秀賞のカテゴリーAの第一次審査を受けます。TPM優秀賞というのは、難しい順番で表現すると

- 一、 TPM アドバンスト特別賞
- 二、 TPM 特別賞
- 三、 TPM 優秀継続賞
- 四、 TPM 優秀賞 カテゴリーA
- 五、 TPM 優秀賞 カテゴリーB
- 六、 TPM 優秀賞 カテゴリーC

以上の6部門があります。

イナテックが受審するカテゴリーAは全社対象で、つまり会社として販売・製造・間接・工場が一緒に審査いただく優秀賞です。

カテゴリーBは、工場部門のみ、製造部のみの審査です。

カテゴリーCとは、『5S』のみのステップ展開だけで受審する部門優秀賞です。

イナテックの受審するカテゴリーAの2012年度実績は、AW様の関連会社のシーヴィテックを含め全国でたった3社のみでした。

そしてこの“TPM優秀賞”を世界レベルで見えますと、2011年実績のカテゴリーAは、全世界61社中4社が日本の会社です。

ちなみに	
インド	16社
タイ	5社
日本	4社
中国台湾	4社
韓国	1社

という状況です。

よく考えて見ると、日本の技術力、現場管理

力、仕事力は本当に大丈夫だろうか？ということですが。

昔はこのTPMは日本の『お家芸』だったんです。本当にこれでいいんだろうか、やはり将来はインドやタイ、中国に負けてしまってもおかしくない状況です。日本の賃金の1/10・1/15の国の人たちが真剣にTPM優秀賞の合格に向けてこんなに頑張っています。

イナテックもまだ遅くはありません。イナテック全社一丸となつてこのTPMをやり続け経営実績を上げれば生き残れる可能性は多いにあります。いや、必ず生き残れます。

3月14日(木) 第一次本審査に向け、全力投球を全員で挑戦し合格しましょう。

皆さん宜しくお願い致します。

#### なぜ“額”を出すのか

船井総研の小山政彦氏から教えていただいた事です。

『T P O に応じて男は男の何を出して良く、何を出してはいけないか、女性は女性の何を出して良く、何を出してはいけないかということを考えなくてはならない。』

髪型ひとつとっても説明できる。入社式に必ず言うのは、人間は額を7割以上出さないと信用されないということです。学生時代のように髪の毛で額を隠している人は社会では認められません。

本音でものを言わないと相手は思うからです。仕事をしていく覚悟があつたら髪型から変えていく必要があります。

女性にも言えます。女性がお客様に話を真剣に聞いて欲しければショートカットにするか、長い髪の毛だつたら後ろに束ねることが大切だということですよ。

しかし一方では水商売・スナック・クラブなどで働く女性は髪の毛で額や顔すら隠した方がいいと言えます。

怪しげに秘めた部分を感じさせ、ある種の女らしい魅力を醸し出すからです。

このような仕事に対するはじめや、T P O を考えなくてはならないという事です。』

まさに小山氏の言われるごとく、一流のビジ

ネスマンで額を隠している人はいませんし、みなさんよく見てください。最近の大阪市の橋下市長は額を出しています。(以前は額を隠していました)

それは彼の仕事に対する「覚悟」の表れと、人に信用されたいという行為だと思います。

イナテックの社員の皆さんも、もう一度考え実行して、プロとして仕事に対する覚悟を決め

て下さい。素晴らしい仕事ぶりに変わるのとは間違った思いです。

※T P O

T i m e (時間)、P l a c e (場所)、O c c a s i o n (場合) の頭文字をとって、「時と場所、場合に応じた方法・態度・服装等の使い分け」を意味します。